

時間外勤務縮減の取り組みについて

1 時間外勤務手当・休日勤務手当予算等の状況

	平成23年度 当初予算	平成23年度 決算	平成24年度 当初予算		平成23年度 11月までの実績	平成24年度 11月までの実績
				対H23 決算額		
予算額・決算額・執行額等	1,478,766 千円	1,727,422 千円	1,330,757 千円	77.0 %	1,149,112 千円	932,970 千円
〔 総時間数 〕		〔 602,209 時間 〕			〔 403,533 時間 〕	〔 331,087 時間 〕
〔 一人一月平均 〕		〔 18.7 時間 〕			〔 18.8 時間 〕	〔 15.6 時間 〕

2 時間外勤務手当・休日勤務手当の部局別配分額・実績額の状況

部 局 名	平成23年度の 年間実績	予 算 の 配 分 状 況			時 間 外 勤 務 の 実 績		
		平成23年度第3 四半期までの実績	平成24年度 第3四半期 までの配分額	比較	平成23年度 11月までの実績	平成24年度 11月までの実績	比較
知 事 直 轄	56,587 千円 ( 18,976 時間)	44,253 千円	32,890 千円	74.3 %	40,595 千円 ( 13,883 時間)	32,413 千円 ( 11,593 時間)	79.8 % 83.5 %
総 合 政 策 部	91,102 千円 ( 32,164 時間)	68,504 千円	52,374 千円	76.5 %	62,895 千円 ( 22,335 時間)	45,831 千円 ( 16,300 時間)	72.9 % 73.0 %
総 務 部	211,415 千円 ( 67,286 時間)	152,496 千円	95,023 千円	62.3 %	131,618 千円 ( 42,036 時間)	75,174 千円 ( 29,301 時間)	57.1 % 69.7 %
琵琶湖環境部	177,268 千円 ( 72,451 時間)	135,228 千円	119,510 千円	88.4 %	122,824 千円 ( 50,215 時間)	111,313 千円 ( 39,509 時間)	90.6 % 78.7 %
健康福祉部	360,866 千円 ( 126,286 時間)	271,852 千円	212,697 千円	78.2 %	243,939 千円 ( 85,456 時間)	233,409 千円 ( 81,646 時間)	95.7 % 95.5 %
商工観光労働部	93,069 千円 ( 31,652 時間)	71,347 千円	54,670 千円	76.6 %	65,575 千円 ( 22,751 時間)	60,478 千円 ( 21,157 時間)	92.2 % 93.0 %
農政水産部	204,978 千円 ( 68,205 時間)	154,249 千円	119,350 千円	77.4 %	140,322 千円 ( 46,300 時間)	105,170 千円 ( 35,104 時間)	74.9 % 75.8 %
土木交通部	514,251 千円 ( 177,559 時間)	379,454 千円	294,751 千円	77.7 %	329,146 千円 ( 115,302 時間)	256,293 千円 ( 91,981 時間)	77.9 % 79.8 %
会計管理局	17,886 千円 ( 7,630 時間)	13,453 千円	16,689 千円	124.1 %	12,198 千円 ( 5,255 時間)	12,889 千円 ( 4,496 時間)	105.7 % 85.6 %
合 計	1,727,422 千円 ( 602,209 時間)	1,290,836 千円	997,954 千円	77.3 %	1,149,112 千円 ( 403,533 時間)	932,970 千円 ( 331,087 時間)	81.2 % 82.0 %

配分額は、震災支援業務を除く平成23年度実績および組織改編に伴う人員変動を踏まえて設定している。

平成23年度の実績時間数は、環境総合事務所廃止に伴う人員変動(総務部の減、琵琶湖環境部・会計管理局の増)を踏まえた調整後時間数である。

### 3 時間外勤務縮減の取り組みについて

#### (1) 定時退庁の徹底

- ・全庁で取り組んでいる毎週水曜日、毎月19日(育児の日)の定時退庁に加え、部局ごとに独自の定時退庁日を設定(平成24年2月～全部局で週2回に拡大)
- ・毎週水曜日・毎月19日の平成24年10月までの平均実施率 88.2%(平成23年度同期 85.5%)

#### (2) 朝礼・終礼の実施

- ・朝礼・終礼の徹底呼びかけ(朝礼・終礼が困難な場合は、別の方法により業務把握を確実に行うよう指導)および終礼による事前承認の徹底
- ・平成24年11月現在実施状況  
朝礼 77.0%(8月調査 52.2%) 終礼 46.6%(8月調査 16.1%)

#### (3) 週休日の振替対象業務の拡大(平成24年4月～)

- ・水防・雪寒待機業務を振替対象へ
- ・深夜時間帯であっても振替対象へ
- ・週休日の時間外勤務 35%減(平成24年4月～10月) 時間外削減約50,000千円

#### (4) 業務に応じた柔軟な勤務時間の取り組み

- ・遅出勤務の実施  
試行(平成24年4月～12月、2種類の勤務パターン) 平成24年度上半期実績 遅出勤務回数 246回(延べ700時間) 時間外削減約2,000千円
- ・勤務パターンを4種類に拡大したうえで12月から本格実施

#### (5) 「効率的な仕事ができる環境づくり」を進めるための事例集作成等

- ・効率的な業務を行うための効果的な取組事例の収集、情報提供(平成24年7月・10月)
- ・マニュアルや手順書の相互活用、「庶務事務の手引き」の作成(平成24年10月)
- ・効果的な取組事例について、引き続き収集、情報提供を行う

#### (6) 本年度から毎月実績を県政経営幹事会議で報告し、管理職で実情共有

#### (7) 特に時間外勤務が多い所属に対する個別指導

#### (8) その他のこれまでからの取組

時間外勤務計画の策定(各所属)

40時間以上が続く職員の対処方針を個別聴取

80時間以上勤務者への健康指導

時間外勤務実績入力時に時間数累計表示